

2017年1月27日

SOMPOホールディングス株式会社

RobecoSAM社による企業の持続可能性調査で「銅賞」受賞

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟）は、「RobecoSAM社企業の持続可能性調査（RobecoSAM's Corporate Sustainability Assessment）」で「銅賞（RobecoSAM Bronze Class）」を受賞しました。

表彰制度が始まって以来、2010年4月のSOMPOホールディングス発足から7年連続、子会社の損害保険ジャパン日本興亜株式会社（以下「損保ジャパン日本興亜」）からの通算では10年連続受賞です。

1. 「RobecoSAM社 企業の持続可能性調査」について

本調査は、スイスの資産運用アドバイス会社であるRobecoSAM社が企業を「持続可能性」の観点から評価する調査で、1999年以降毎年実施されています。対象は、その年のSRIインデックス（社会的責任投資株式指数）「ダウ・ジョーンズ サステナビリティ・インデックス（Dow Jones Sustainability Indexes：以下、DJSI）」[※]の調査対象企業で、経済的側面・環境的側面・社会的側面から活動内容を調査されます。今回は、世界で2,473社が調査対象となりました。

※DJSI

RobecoSAM社がアメリカのダウ・ジョーンズ社と共同で1999年に開発したSRI インデックス（社会的責任投資株式指数）で、RobecoSAM社による独自のアンケート、公開情報およびダウ・ジョーンズ社のDJGI（Dow Jones Global Indexes：機関投資家が国際投資に際して運用成績を評価する際の指標）などをもとに、経済的側面・環境的側面・社会的側面から先進的な取り組みをしている世界中の企業をDJSI銘柄として抽出しています。SOMPOホールディングスは、子会社の損保ジャパン日本興亜から通算して17年連続でDJSI World に組み入れられています。

（ご参考）

<http://yearbook.robecosam.com/>

2. 今後の展開

今後もグループをあげて社会的課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

以 上